

# 「Web Caster 720」フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster 720のPPPoE マルチセッション接続機能を使って、セッション1にプロバイダ接続、セッション2にフレッツ・コミュニケーションへの接続設定をする方法をご紹介します。設定後はインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用することができます。

【ご利用までの流れ】

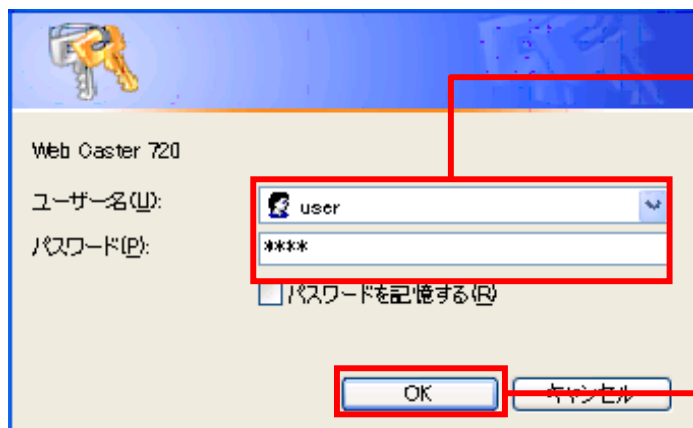
パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。  
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

Web Caster 720の設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

インターネットをしながら同時にフレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

## <(1)ルータの設定画面を起動する>

Webブラウザを起動してください。Webブラウザのアドレス欄に、「http://192.168.1.1/」を入力し、「Enter」キーを押してください。ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。



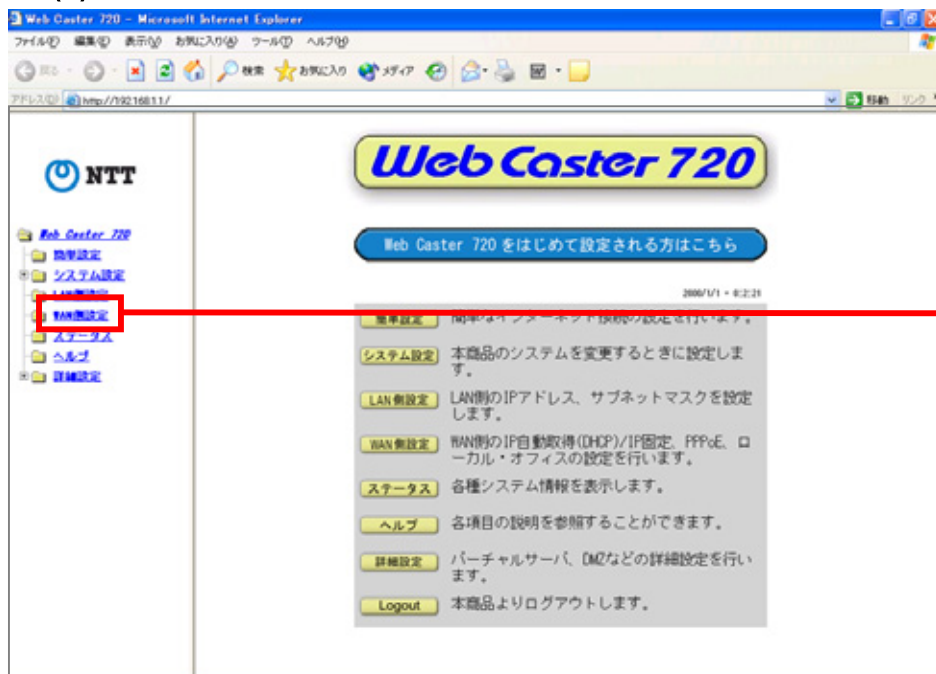
「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。  
(初期では以下のように入力してください)

ユーザ名 :user  
パスワード:user

「ユーザー名」「パスワード」についてはセキュリティの観点から変更してご利用になることをお勧めします。

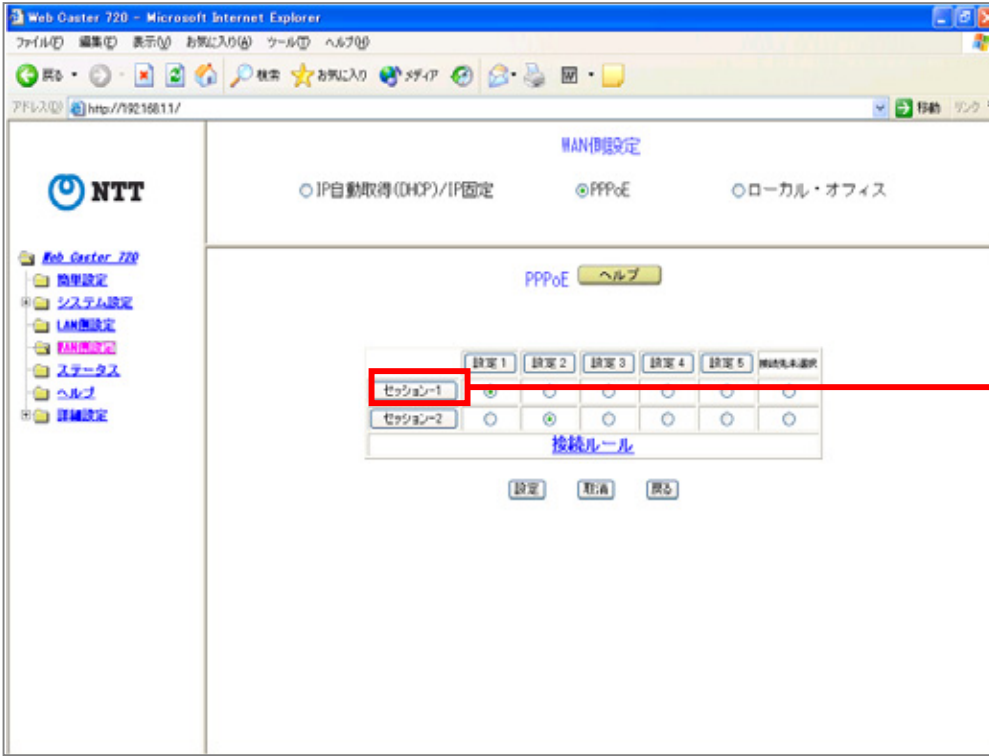
「OK」をクリックする

## <(2)WAN側の設定を行う>



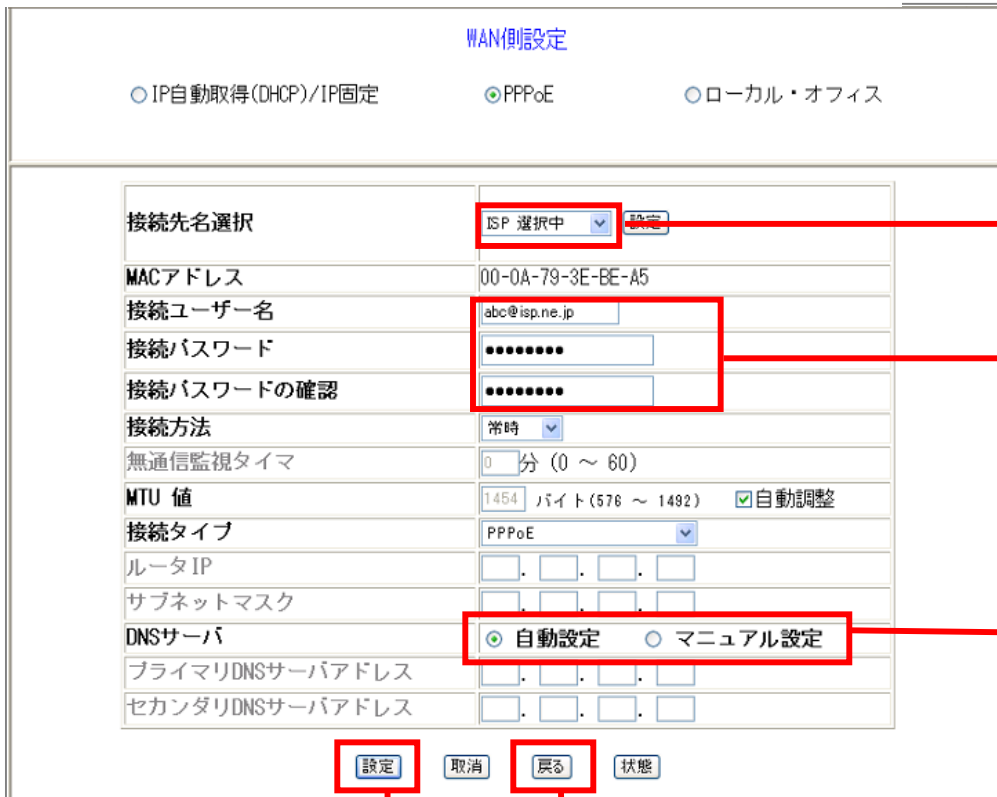
「WAN側設定」をクリックする

### <(3)-1 WAN側 設定1(プロバイダ)の設定を行う>



「セッション-1」をクリックする

### <(3)-2 WAN側 設定1(プロバイダ)の設定を行う>



接続先名は任意で設定した接続先名を選択する

ユーザー名、パスワードはプロバイダからの情報を参照して入力する

DNSサーバアドレスは、プロバイダからの指定がある場合は、あわせて設定する

「設定」をクリックする

「戻る」をクリックする

## <(4)-1WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE ヘルプ

セッション-1	セッション-2	セッション-3	セッション-4	セッション-5	接続先未選択
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

接続ルール

設定 取消 戻る

「セッション-2」をクリックする

## <(4)-2WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

接続先名選択	FC 選択中	設定
MACアドレス	00-0A-79-3E-BE-A5	
接続ユーザー名	xxxx@flets-c.jp	
接続パスワード	●●●●●●	
接続パスワードの確認	●●●●●●	
接続方法	要求時	
無通信監視タイマ	30 分 (0 ~ 60)	
MTU 値	1454 バイト(576 ~ 1492) <input checked="" type="checkbox"/> 自動調整	
LAN TYPE	使用しない	
ルータIP	. . .	
サブネットマスク	. . .	
DNSサーバ	<input checked="" type="radio"/> 自動設定 <input type="radio"/> マニュアル設定	
プライマリDNSサーバアドレス	. . .	
セカンダリDNSサーバアドレス	. . .	

設定 取消 戻る 状態

接続先名は任意で設定した接続先名を選択する

「ユーザー名」「パスワード」はNTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照し入力する。

ユーザー名：“認証ID(9桁)” + “@flets-c.jp”  
パスワード：“認証パスワード”  
(例) 27a0abcde@flets-c.jp

DNSサーバは「自動取得」を選択する(初期値)

「設定」をクリックする

「戻る」をクリックする

#### < (4)-3WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE ヘルプ

	設定1	設定2	設定3	設定4	設定5	接続先未選択
セッション1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
セッション2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

接続ルール

設定 取消 戻る

接続ルールをクリックする

#### < (4)-4WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続ルール ヘルプ

接続先名	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="修正"/>	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="設定"/>	<input type="button" value="戻る"/>		

「追加」をクリックする

#### < (4)-5WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続ルール / 追加 ヘルプ

接続先名選択	FC(S2)
ルール選択	ネットワーク
ドメイン名	ドメイン名 IPアドレス ポート番号
IPアドレス	IPアドレス ポート番号
ネットワーク	ネットワーク IPアドレス・ポート番号 ネットワーク・ポート番号
開始ポート	(0 ~ 65535)
終了ポート	(0 ~ 65535) <input type="checkbox"/> NetBios
プロトコル	TCP/UDP

設定 戻る

任意で設定した接続先名を選択する(セッション2のみ)

ネットワークを選択する

#### < (4)-6WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続ルール / 修正 ヘルプ

接続先名選択	FC(S2)
ルール選択	ネットワーク
ドメイン名	
IPアドレス	219 . 111 . 224 . 0 - 255
ネットワーク	219 . 111 . 224 . 0 / 20
開始ポート	(0 ~ 65535)
終了ポート	(0 ~ 65535) <input type="checkbox"/> NetBios
プロトコル	TCP/UDP

設定 戻る

ネットワーク欄に「219.111.224.0/20」を入力する

「設定」をクリックする

## <(4)-7WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

「設定」をクリックした後、自動的に接続ルールの一覧が表示されます

PPPoE / 接続ルール [ヘルプ](#)

接続先名	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
① FC(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP

[追加](#) [修正](#) [削除](#) [設定](#) [戻る](#)

接続ルールが追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続ルールを設定する

## <(4)-8WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続ルール / 修正 [ヘルプ](#)

接続先名選択: FC(S2)

ルール選択: ネットワーク

ドメイン名:

IPアドレス: 210 . 247 . 32 . 0 - 255

ネットワーク: 210 . 247 . 32 . 0 / 19

開始ポート: (0 ~ 65535)

終了ポート: (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル: TCP/UDP

[設定](#) [戻る](#)

任意で設定した接続先名を選択する(セッション2のみ)

ルール選択でネットワークを選択し、ネットワーク欄に「210.247.32.0/19」を入力する

「設定」をクリックする

## <(4)-9WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続ルール [ヘルプ](#)

接続先名	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
① FC(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
② FC(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP

[追加](#) [修正](#) [削除](#) [設定](#) [戻る](#)

接続ルールが追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続ルールを設定する

## <(4)-10WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続ルール / 追加 [ヘルプ](#)

接続先名選択: FC(S2)

ルール選択: ネットワーク

ドメイン名:

IPアドレス: . . . - .

ネットワーク: 210 . 247 . 64 . 0 / 18

開始ポート: (0 ~ 65535)

終了ポート: (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル: TCP/UDP

[設定](#) [戻る](#)

任意で設定した接続先名を選択する(セッション2のみ)

ルール選択でネットワークを選択し、ネットワーク欄に「210.247.64.0/18」を入力する

「設定」をクリックする

#### <(4)-11WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続ルール ヘルプ

接続先名	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
○1 FC(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
○2 FC(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP
○3 FC(S2)	-	210.247.64.0	210.247.127.255	0	65535	TCP/UDP

追加 修正 削除 設定 戻る

接続ルールが追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続ルールを設定する

#### <(4)-12WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続ルール / 追加 ヘルプ

接続先名選択 FC(S2)

ルール選択

ドメイン名 .flets-c.jp

IPアドレス

ネットワーク

開始ポート (0 ~ 65535)

終了ポート (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル TCP/UDP

設定 戻る

任意で設定した接続先名を選択する(セッション2のみ)

ルール選択でドメイン名を選択し、ドメイン名欄に「.flets-c.jp」を入力する

「設定」をクリックする

#### <(4)-13WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続ルール ヘルプ

接続先名	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
○1 FC(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
○2 FC(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP
○3 FC(S2)	-	210.247.64.0	210.247.127.255	0	65535	TCP/UDP
◎4 FC(S2)	.flets-c.jp	-	-	-	-	-

追加 修正 削除 設定 戻る

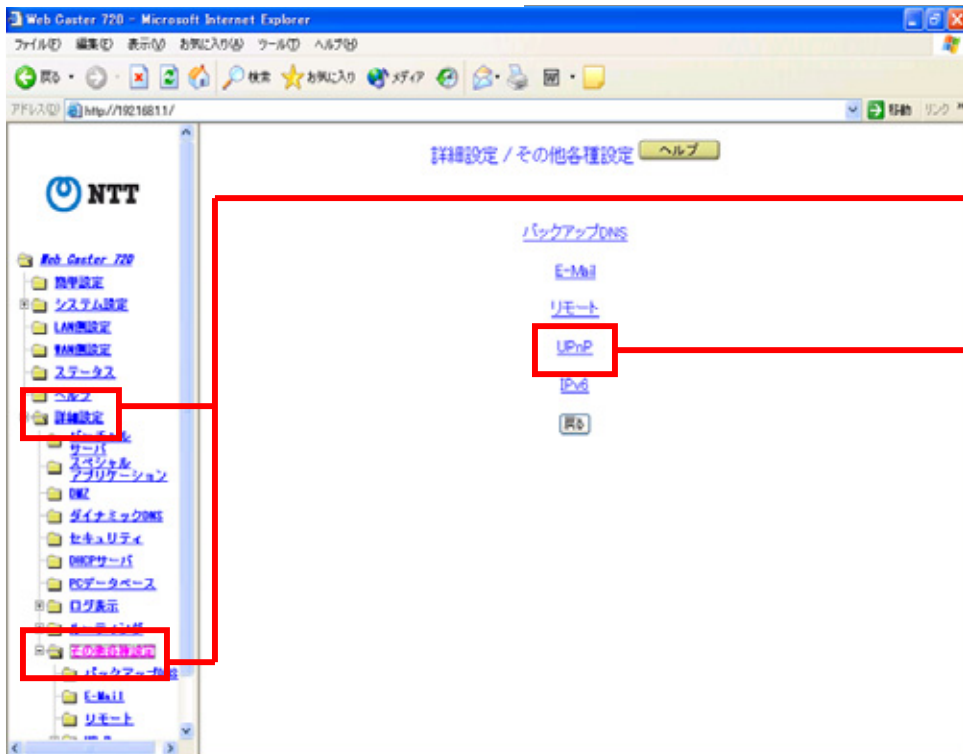
接続ルールが追加されたことを確認する

「設定」をクリックする



「OK」をクリックする

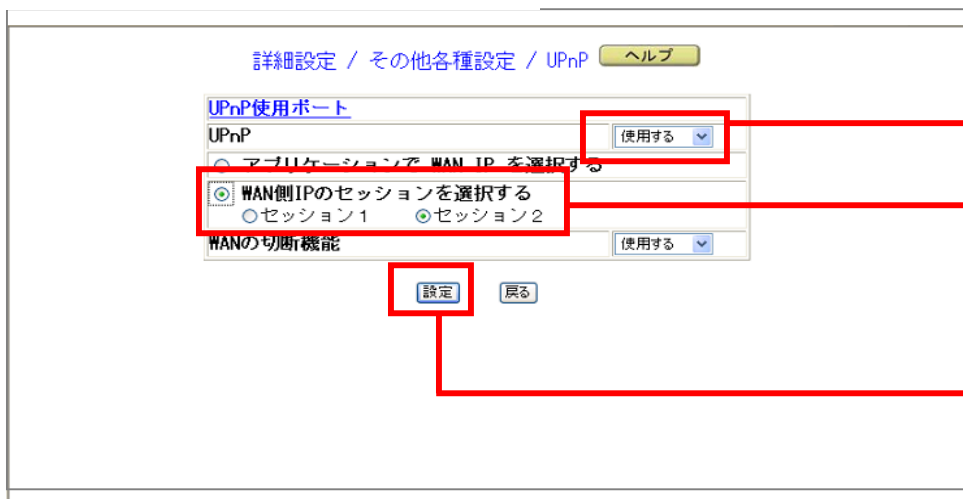
## < (5)-1. UPnP設定の確認 >



左側のメニューより、「詳細設定」  
「その他各種設定」を選択する

「UPnP」をクリックする

## < (5)-2. UPnP設定の確認 >



UPnPを使用する」が設定されて  
いることを確認する

「WAN側IPのセッションを  
選択する」にチェックを入れ、「セ  
ッション2」を選択する

「設定」をクリックする

## < (6) ルータを再起動する >



左側メニューの「システム設定」をクリックする

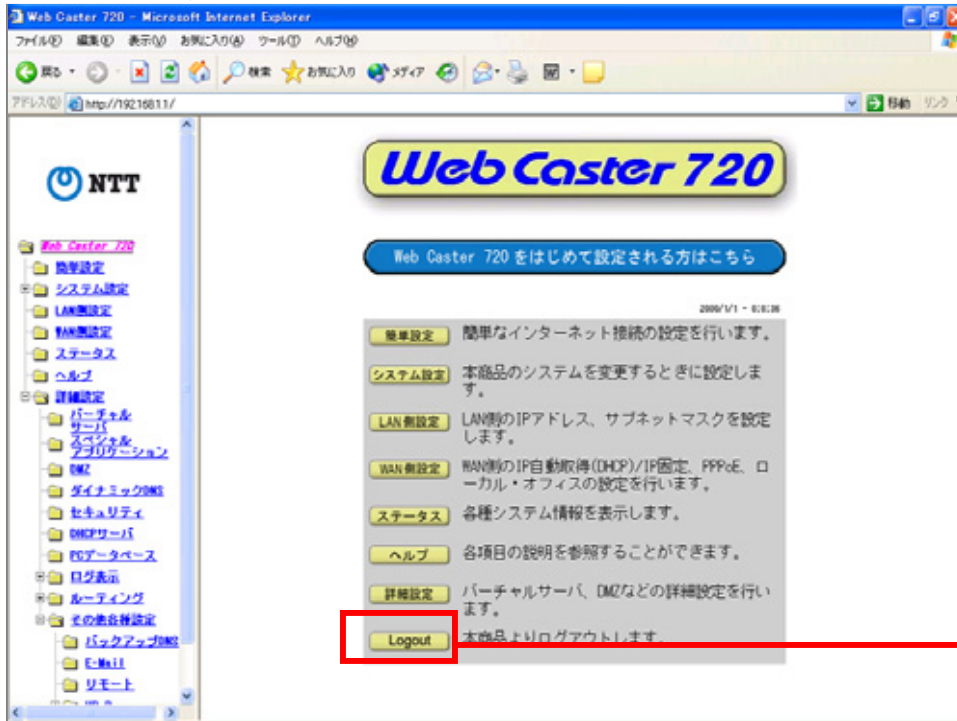
「実行」をクリックし、再起動をする



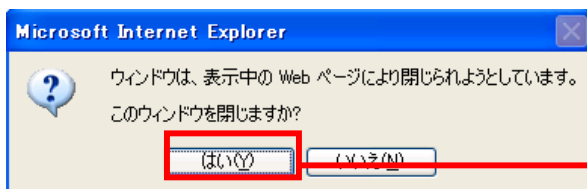
「OK」をクリックする

## < (7) ログアウトする >

再起動完了後、自動的にHome画面が表示されます



Logoutをクリックする



「はい」をクリックする

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。